

残っています。部活動があつて勉強が出来ないといふやうなこともありますし、その分時間を作かけた部活動では結果を出さねばといふ気持ちで頑張っていました。最後の高体連札幌支部大会で5位になり、全道大会出場が決まった時はほんとに嬉しかったです。

つかりやすく、理解はでき
早いので、どんどん新しい
内容を忘れてしまう
ことをしないといけないことが
あります。数学などで定期的に小
テストがあるのでそのテストに向けて
復習ができます。受
験するところだと思います。

岡山：中学から勉強の習慣がついてなかったので、数学の演習量が足りず、高校で数学の点数が少し伸び悩んでしまいました。今毎日頑張って勉強しています。他教科は中学校の延長という感じで楽しいです。毎日の生活でいうと、服を選ぶことが大変です。周りの人がみんなおしゃれなので。

澤田：今となつては慣れましたが、最初は英単語の小テストや国語の小テストが毎週あるのがキツかったです。運動系の部活動だと疲れて眠いこともあります。授業を贅沢に受けたこともかなり大変でした。(笑)ですが家で学習量が少なくなつた場合は、やはり授業で疑問などを完結させることができます。

小山：確かに勉強は大変ですね。私は小樽から

岡山：私は毎日が思い出だらけです。一日として似たような日がありません。でも、やっぱり行事の日は格別ですよね。私は生徒会なので、準備にもかなり携わっているため思い入れも深く、ひとつ一つの行事が終わるごとに他の人に味わえない達成感とともに行事を楽しめているような気がします。

西高を目指す人に

選択問題田：高校受験も大変ですが西高は大変です。ですが、たくさんの行事、生活、部活動など楽しいことが沢山あります。今きつい時期を乗り越えられると思ってこれからの方々が変わると嬉しい気持ちで頑張ってください。

小山：西高校はとても楽しい学校ですし、充実した3年間を過ごせます。西高校の3年間をどのように過ごしたいのかを考え、受験勉強を頑張ってほしいです。受験や西高に入った後のイメージを持つことで、自分のモチベーションも上がると思いますし、今自分が何をするべきかが見えてくると思います。楽しい西高校をめざして頑張ります。

熊谷:他の高校に入学したことはないですが、西高は間違いなく金道一魅力溢れる高校です。その分、倍率も高く入学者の人は難しいと思いますが、本気で「西高に入りたい」と思いながら日々過ごすことが大切だと思います。この本気度が高い人は自ずと勉強にも力が入るでしょう。16~18歳という一生で一番楽しい3年間を西高で過ごし、誰よりも内容の濃い生活を送りましょう。

岡山:北海道の数ある高校の中でもこんなに異彩を放っているのはこの札幌西高ぐらいのではないでしょうか。珍いことだらけです。楽しいことだらけです。私はそんな西高が大好きです。青春はどこの高校でも味わえますで、青春は西高でしか味わえません

西高の魅力

岡山私は家から近いことと、何より自由な校風が
楽しそうだったので西高を受験しました。実際入学してみると生徒も個性が豊かで毎日楽しく過ごしています。特に柔軟らしい仲間に出会えることは西高の大きな魅力だと思います。西高的生徒会は2年生の西高祭が終わったら実質引退となります。先だんだん1年生主体の活動となります。先輩の元を早々に離れ、先輩への憧れを工エネ

小山:行事の多さは西高の大きな魅力ですよね。
弁スペ、運動会、西高祭、体育大会、炊事
遠足など本当に楽しい行事ばかりで、西高
に入つて良かったと思う瞬間です。全員が全
力で行事に取り組むというのも素敵なことだ
と思います。ですが、遊んでばかりいるわけで
はありません。普段から自主的に勉強し、自
分の進路について真剣に考え、実現に向け
て取り組んでいます。そのメリハリが西高生
としてあるべき姿なのではないかと思います。
「やるときはやる、やることはある、やれるだけ
やる」「これを実践できるのが西高生です。

熊谷:業にとつての最大の魅力は様々な部活動があることですね。西高生である僕自身も何部があるのか分からなくなるくらいあります。ちなみに僕はハンドボール部に所属しているのですが、札幌市内でハンドボールが出来る学校は14校しかありません、西高に入ってハンドボール部へ入部してみてはいかがでしょうか。

澤田：部活動に全力で挑む人が多く、お互いがお互いの部活動を応援しているいい雰囲気が学校全体にありますよね。また、勉強については、能力の高い人達が周りにいるため自分もやら



勉強、西高祭、部活動…、
知つてほしい西高の
あんなことやこんなこと!

「西高ってどんなん学校？もつと知りたい！」そんなキミたちは必見！！
在校生が西高のあれこれ、教えちゃいます！
これを読めば西高に通いたくなること間違いないし！